

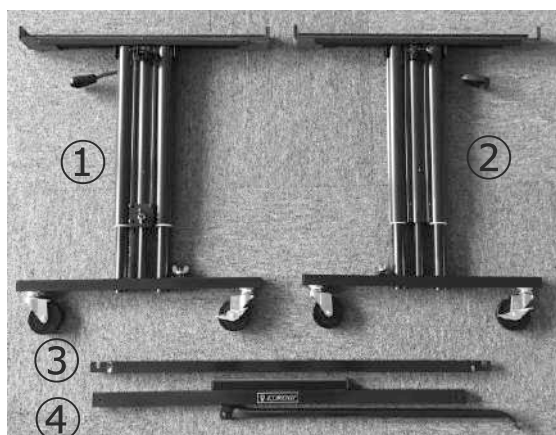


**KOROGI**  
marimbas & xylophones

# グロッケンスタンド

## ST400HG 組立説明書

User's Manual



### 【解体図】 ① 低音側板 ② 高音側板 ③ 下桁 ④ 上桁

※ 組立作業は広く平らな場所で行ってください、2人以上での作業をお勧めいたします。

※ 必ず左右の高さが水平になるように調節してください。バランスが崩れ、怪我や故障の原因となります。



#### 手順1

低音側板に下桁を取り付けます。

低音側板のボルト部の蝶ナットと皿バネを取り外し、  
下桁の切り欠きの向きに注意しながら、  
ボルトにはめ込みます。

皿バネをボルトにはめ、蝶ナットでぐらつかない程度に締めます。



#### 手順2

低音側と同様に、高音側板に下桁を取り付けます。

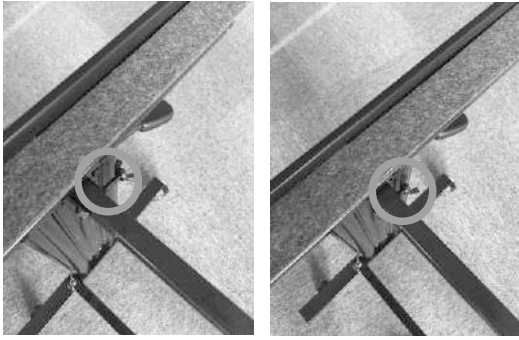
低音側板のボルト部の蝶ナットと皿バネを取り外し、  
下桁の切り欠きの向きに注意しながら、  
ボルトにはめ込みます。

皿バネをボルトにはめ、蝶ナットでぐらつかない程度に締めます。



#### 手順3

両側の蝶ナットをしっかりと締めます。



## 手順4

低音・高音両方の側板上方の長い蝶ネジを取り外し、  
上桁を溝にはめ込みます。

上桁の穴の位置と向きを側板に合わせてください。  
長い蝶ネジを側板と上桁の両方の穴に合うように差し込みます。  
一度軽く奥まで蝶ネジを押し込んでから締めてください。

低音・高音両側とも、ぐらつかない程度に締めます。



## 手順5

上桁から伸びている筋交い部分を、低音側板に取り付けます。

低音側板の内側中央部の蝶ナットと皿バネを取り外し、  
筋交いの切り欠きを挟み込んで、ボルトにはめ込みます。

皿バネをボルトにはめ、蝶ナットでぐらつかない程度に締めます。



## 手順6

手順4、5で軽く締めた3点をしっかりと締めて完成です。



## 高さの調整方法

### ●上げる時

両側のレバーを上引き上げてください。

### ●下げる時

両側のレバーを上引き上げながら、

力を真上から下に掛けて押し下げてください。

※下げる場合は2人以上で行うことをお勧めいたします。

高さの調整範囲は、側板下部の目盛りの範囲となります。

**KOROGI**  
marimbas & xylophones

株式会社 こおろぎ社

〒916-0144  
福井県丹生郡越前町佐々生内袋38  
TEL.(0778)34-2333 FAX.(0778)34-2687  
Mail. front@korogi.co.jp  
www.korogi.co.jp



ネオリア こおろぎ

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北5-7-20  
TEL.03(5912)5880 FAX.03(5912)6770  
Mail. neoria@korogi.co.jp  
営業時間 AM10:00~PM6:00